

あつま

# 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ・キャリア教育／学社融合事業／コミュニティスクール通信
- ・オリパラ大会聖火リレー記念さくら植樹／子どもたちの安全確保のため”のぼり”を掲揚/厚真町教育振興基本計画（改定版）解説②
- ・苫小牧市電子図書館の利用について
- ・青少年センターからのお知らせ/文化活動はじめませんか/定例教育委員会/学校プール利用案内
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

## キャリア教育

厚南中学校では、6月8日から7月5日にかけて1年生を対象にキャリア教育を実施しています。厚真町で起業している3人の方を講師に招き、自らの経験をもとにした人生観や仕事観についての話を聞き、今後の生き方についての視野を広めようとするものです。第1回目は、マドラー（株）代表取締役の成田智哉さんによる講話が行われました。

成田さんから「狭い地域の中で物事を捉えるのではなく、日本や世界を見つめ、人とのかかわり、地域とのつながりを大事にしてほしい」などのお話があり、生徒たちは真剣なまなざしで聞き入っていました。



### 「キャリア教育」ってなに？

自分が自分らしく生きていくうえで必要な能力や態度を育てることです

## 「学社融合事業」

今年から始まった学社融合事業は、学校の教育活動と社会教育の事業を一緒に行う事業です。6月10日には中央小学校グラウンドにおいて、陸上競技の講師を招き、「かけっこ教室」が開催されました。1年生から3年生は放課後子ども教室として、4年生から6年生は学校の体育の授業として、一緒に参加しました。子どもたちは、厚真スローイングチームの講師から、バトンの受け渡し方や走り方の基本について、専門的な指導を受けながら真剣に取り組んでいました。

### 中央小学校でかけっこ教室



バトンの受け渡し方を練習する子どもたち

## コミュニティスクール通信

4月23日、令和3年度の学校運営協議会が中央地区で開かれました。中央小学校の全学年の授業を見学した後、各小中学校の校長から、コロナ禍における感染対策や工夫した教育活動のほか地域との関わりを深めるふるさと教育の推進や特色のある学校経営方針について説明がありました。

その後の意見交換では、「地域の方々と子どもが関わる機会が増えていくことはうれしい」「厚真町の英語力は素晴らしいことから、もっと生かせるような機会があればいい」「幼小中の連携・接続が深まるような取組に期待したい」など、活発な意見が出されました。

### 第1回中央地区で開催 地域と学校が手をつないで…



授業見学の様子

# 東京2020オリパラ大会聖火リレー記念さくら植樹

5月15日、厚真町スポーツセンターで、東京オリパラ大会の開催を記念して、町と町教育委員会が主催し、公益財団法人日本さくらの会共催のさくらの植樹が行われ、町内児童、保護者や関係者約30人が参加しました。

主催者を代表して宮坂町長から「子どもたちに明るい未来をバトンタッチしたい」とあいさつがあり、参加者は、エゾヤマザクラの苗木10本を丁寧に植えていました。

6月14日に開催予定だった厚真町での聖火リレーは緊急事態宣言の延長により残念ながら中止となってしまいましたが、この植樹によって本町には東京2020オリパラ大会の足跡が残されることとなりました。



町内児童や保護者などが参加して行われたさくらの植樹

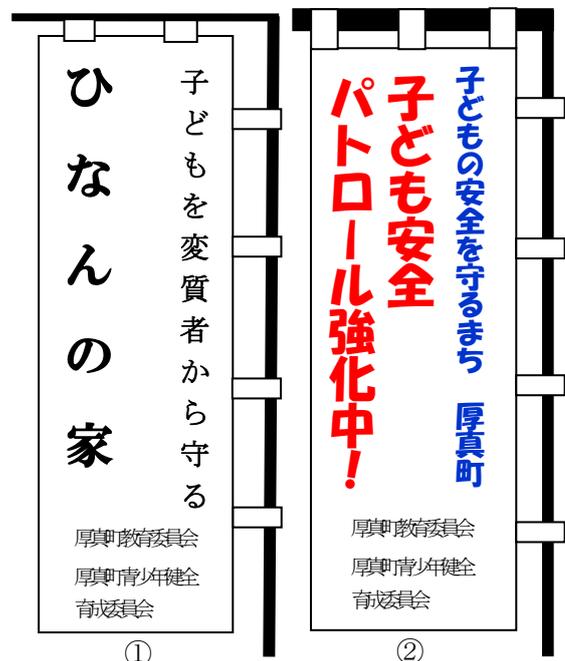
## 子どもたちの安全確保のため “のぼり”を掲揚しています

★犯罪や事故から子どもを守り、地域の中でのびのびと生活できるよう、緊急避難場所の目印となる『ひなんの家』①と犯罪抑止を目的とした『子ども安全パトロール強化中!』②の“のぼり”を町内適所に設置しています。

～お願い～

職員が地区巡回等で“のぼり”の点検・交換を行っています。消耗の激しい“のぼり”が目につきましたら、ご一報いただきますようお願いいたします。

連絡先 教育委員会社会教育グループ  
電話 0145(27)2495



①

②

## 「厚真町教育振興基本計画(改定版)」解説②

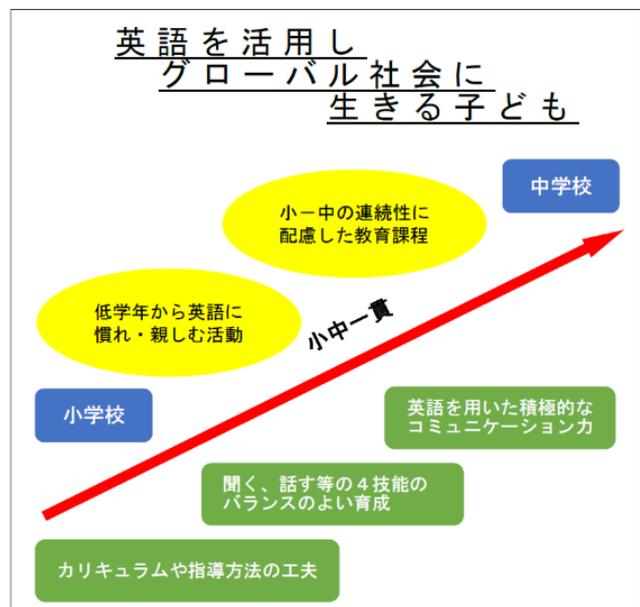
今月は、同計画で示す10の基本方向のうち「2 英語を活用し、グローバル社会に生きる子どもの育成」についてです。

これからの時代を生きる子どもたちには、国際社会の舞台で外国の人たちと対等にコミュニケーションをとり、様々な問題を解決したり、目標を達成したりする力を身に付けることが求められます。

小中9年間の一貫した英語教育により、これらの力を確実に育てていきます。

- (1) 国際社会に生かせるコミュニケーション能力の育成
- (2) 国際理解教育の推進
- (3) 歴史や伝統・文化に関する学習の推進
- (4) 外国語指導助手(ALT)の有効活用
- (5) 英語を活用する実践の場の充実

※厚真町教育振興基本計画は、厚真町ホームページで閲覧することができます。



# 苫小牧市立中央図書館の 電子図書館が利用できます。

24時間365日、いつでもどこでも借りられ、スマホやパソコン上で本が読める上、期限が来たら自動返却、そんな便利な電子書籍に注目が集まっています。

電子書籍は、障がい者や高齢者の利用支援（読み上げ機能、文字拡大）、デジタル化による貴重な地域資料の保存、公開、劣化防止の保護にも役立っています。新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛やデジタル化による読書離れで図書館の利用者は減っている中、「電子図書館」を導入する町は増えています。

2014年10月に導入した苫小牧市電子図書館は、徐々に利用が伸びてきており、コロナ等の影響で令和2年度には前年比2.3倍利用が増え、蔵書数も9500冊です。実は、苫小牧市の電子図書館は、厚真町民も利用することができます。

## 利用方法

- 利用カードとパスワードがあれば、申請をしなくても利用できます。  
(1人3点2週間まで)
- 利用カードがない方は、苫小牧市立中央図書館や沼ノ端交流センター図書室をはじめとする市内図書室で申請できます。
- 申請の際は住所確認のため運転免許証や保険証の確認が求められますのでご持参ください。

※苫小牧市電子図書館の利用で質問等がありましたら、直接、下記まで連絡するか、青少年センター図書室にご相談ください。

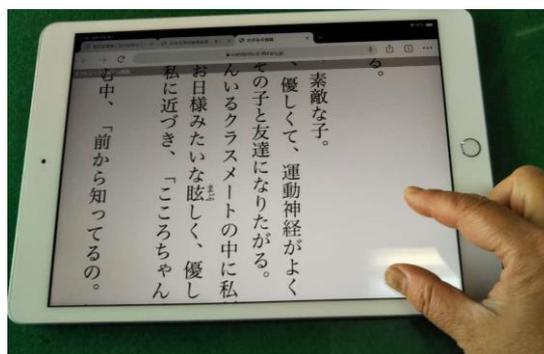


○問合せ

苫小牧市立中央図書館

電話：0144-35-0511

### 苫小牧市電子図書館のイメージ画像



画面を広げて  
字を大きくして  
読むこともでき  
ます。

# 青少年センターからのお知らせ

## ☆☆☆フラネタリウム☆☆☆

### ●投影日時

毎週土曜日（祝日を除く）

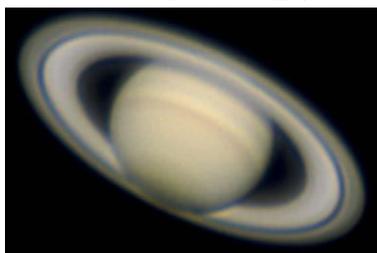
午前10時30分～

※新型コロナウイルス感染防止対策による緊急事態宣言の発出により6月20日（日）まで投影を中止しています。感染状況により中止となる場合がありますので、あらかじめご理解願います。

### ●投影内容

夏の星座など

※グループ、団体などにご利用を希望の際は、事前にお問い合わせください。



来館された方から、「今までとは違って、実際に宇宙に行き、土星の上や木星の上に自分が立っているようなリアルな体験ができてびっくりした。昔と比べてこれほど投影が変わっているとは思わなかった」と驚きの声が届いています。

ぜひ、最新のデジタル式のプラネタリウムを見に来てください。ご来館をお待ちしています。

お問い合わせ

教育委員会社会教育グループ ☎27-2495

## 5月定例教育委員会

5月27日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

### ◆報告事項

中央地区第1回学校運営協議会について／議会産業建設常任委員会について／厚真町教育研究所第2回運営委員会・第1回全体研修会・部会研究について／5月の校長会・教頭会について／社会教育委員の会議について／東京2020オリパラ大会聖火リレー記念さくら植樹プロジェクトについて

### ◆議案

令和3年度厚真町育英資金の貸付（早期貸付）について

### ◆協議事項

町議会定例会に提出予定の補正予算について

### ◆その他

教育委員会用タブレット端末の導入状況について／緊急事態宣言下による公共施設の運営状況について

### ★問合せ

教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

## 文化活動はじめませんか

下の表は、厚真町文化協会所属の文化団体一覧です。昨年から「カラオケ元気会」「日本舞踊こども教室」が新たに加わり、全23団体になりました。趣味や打ち込めることを持つことは生きがいや健康的な生活につながり、コミュニケーションの場も広がっていきます。興味のある方は社会教育グループまでお問合せください。

教育委員会社会教育グループ

TEL27-2495



### 団体名

写真同好会	大正琴愛好会
厚真書道会	厚真町民吹奏楽団
茶道会	厚南カラオケ会
厚真町陶芸同好会	カラオケ穂波会
樹石会	カラオケ睦会
厚真町囲碁同好会	厚真郷芸保存会
厚真朋吟会	キッズフラダンス
厚真油絵の会	厚真けん玉クラブ
華道同好会	健康麻雀の会
あつま文芸友の会	カラオケ元気会
詩吟・吟舞同好会	日本舞踊こども教室
厚真蜂月会	

## 学校プール利用のお知らせ

一般の方に厚真中央小学校と上厚真小学校のプールを開放します。お気軽にご利用ください。

期間 7月15日【木】～9月4日【土】

ただし、8月11日【水】～13日【金】は学校閉庁日のため、閉鎖します。

時間 平日 14時～17時

土日祝日夏休み 10時～17時

（12時から13時まで昼休み）

問合せ 教育委員会学校教育グループ

☎27-2494

※今年度、夏季休業

中の水泳教室は新型コロナウイルス感染防止のため、実施を見合わせます。



# 図書室だより

青少年センター図書室  
TEL 27-2495 (平日)  
TEL 27-2321 (土日)

## 夏休み読書のおすすめ

### 工作に挑戦!

今年の夏休みは、図書室の本を使って自由工作に挑戦してみませんか?

紙粘土や折り紙、ダンボールといった身近な材料を利用する本、「Scratch(スクラッチ)」を使ったパソコンを使うプログラミングの本があります。工作に慣れている人には、大人向けの手芸の本、リアルなジオラマの本もあります。

青少年センター図書室に展示するほか、上厚真小学校移動図書に本を持っていくので、作ってみたいと思う1冊を選んでくださいね。

- ・展示期間  
7月21日～8月16日
- ・展示場所  
青少年センター図書室



### 本を読んで ファイターズを 応援しよう

#### 小学生むけ

本を読んで応募するとプロ野球日本ハムファイターズのロゴ入りシャープペンシルがもらえるよ。くわしくは、教育委員会から小学校に配られる応募用紙を読んでね。応募がむずかしいときは、おうちの人に読んでもらって、参加申し込みをしてもらおう。

《保護者の方へ》

キャンペーンに参加するにはパソコン・スマホから参加申し込みが必要です。お子さんが参加をご希望された場合は、各ご家庭で参加申し込みをお願いいたします。



### おねがい

### 感染拡大防止にご協力ください

- ・体調が悪い時、または家族の中に体調が悪い方がいる時は、外出を控える。
- ・図書室へ来るときは、マスクを着用して、入口で検温、消毒、緊急連絡先の記入をする。
- ・図書室内では常にマスクをして会話を控え、短時間の利用にとどめる。

### 7月の休館日

- 22日(木) 海の日
- 23日(金) スポーツの日



- 青少年センター図書室開館時間  
午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)  
午前9時から午後7時(火・木)
- 厚南会館図書室  
午前9時から午後5時(月～日)  
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

7月の「おはなしのびっこ」は 29日(木)10時30分から11時まで  
場所は 厚真子育て支援センター です。

# ☆放課後子ども教室☆

カッコウのなき声が聞こえるようになりました。ハスカップの収穫シーズンが始まると、季節は夏へ向かっているのだと感じます。田畑で働くトラクターの姿を目にするたび、大きな事故や災害もなく、どうか天気に恵まれますように、と願うばかりです。

外で遊ぶにも気持ちの良い季節になり、プログラムだけではなく、自由時間でも校庭や学校林などで遊ぶ時間が増えています。屋外での活動を前に、注意したい生き物や植物について、写真や実物を見てもらいながら確認をしています。身近な自然で、安全に楽しく過ごすためには、どのように行動すれば良いのか、自分の五感を使って考える時間はとても重要です。虫や草木も生きていること。人間が注意をして行動することで、危険を減らすことができること。子どもたちにも問いかけながら、活動をしていきたいと考えています。

5月後半から6月前半のプログラムでは、靴下とボールを使った工作や、紙皿を材料に飛行機をつくって飛ばすミニ実験、ゲストを招いてのスポーツ教室などを実施しました。工作やミニ実験は、自分の頭でイメージしたものを、手を動かしながら形にしていきます。アイデアを形にしていく際の真剣な表情がとても印象的でした。スポーツ教室では、運動会に向けて走り方教室を行いました。日頃、町内の子どもたちに陸上競技を指導している『厚真スローイングチーム』から講師を招き、走るときの体の動かし方のポイントや、リレーの際に使うバトンパスのコツなどを教わりました。中央小学校では、今年度から子ども教室のプログラムを授業の一環として行うこととなり、今回のスポーツ教室が第1回目のプログラムとなりました。これまでの活動内容をさらにステップアップさせ、学校と協働してプログラムを企画できるということは、地域資源に触れ、地域に根ざす活動を掲げてきた子ども教室にとって、ひとつの成果だと感じています。今年度は5、6回程度の実施を目標に、学校で習う教科とのつながりを持たせながら、子ども教室らしさを生かしたプログラムを提供していく予定です。

